

地域福祉に関するアンケート調査へのご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に関してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市で令和3年3月に策定しました「第4期みよし市地域福祉計画（あったかプランみよし）」の計画期間が令和7年度に終了します。この計画の推進状況や実績を踏まえて、計画の見直しを行い、令和8年度に第5期計画（令和8年度から令和12年度までの5ヵ年計画）の策定を予定しております。

計画の見直しに先立ち、市内にお住いの15歳以上の方から1,200人を無作為に選ばせていただき、福祉に対する意識や地域での福祉活動への参加状況などを把握させていただくために、市民アンケートを実施することになりました。

大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年10月 みよし市長 小山 祐

<ご記入にあたってのお願い>

- ご回答は、宛名のご本人様にご記入ください（代筆でも結構です）。
- 調査は無記名であり、アンケート結果はすべて統計的に処理いたしますので、個人が特定される、個人に関する情報が公表されることはありません。また、本調査以外の目的に使用することは一切ありません。
- ご回答は、あてはまる答えの番号に○をつけてください。「その他」にあてはまる場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 回答はインターネットでも受け付けています（インターネットで回答した場合は、本アンケート用紙の返送は不要です）。

インターネットによる回答は、右の二次元コードまたは URL からアクセスし、以下のID・パスワードを入力後、「アンケートを始める」を押してください。

<https://wsurvey.jp/s.php?clear=1&a=aichimiyoshi-389>



二次元コード

ID・パスワードシール貼付位置

※個人を特定するものではありません

- 本アンケート用紙による回答は、同封の返信用封筒に入れて、ポストにご投函ください（切手不要）。

◆回答期限：11月12日（水）まで

【お問い合わせ先】

みよし市役所 福祉部 福祉課

電話：(0561) 32-8010 FAX：(0561) 34-3388

Eメール：fukushi@city.aichi-miyoshi.lg.jp

1. あなた自身のことについて

問1 あなたの性別をお教えてください。【1つだけに○】※答えたくない方は問2へ

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢をお教えてください。【1つだけに○】※令和7年10月1日時点

1. 15~19 歲 2. 20~29 歲 3. 30~39 歲 4. 40~49 歲
5. 50~59 歲 6. 60~69 歲 7. 70~74 歲 8. 75 歲以上

問3 あなたの世帯の家族構成をお教えてください。【1つだけに○】

1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 二世帯世帯（親と子）
4. 三世帯世帯（親と子と孫） 5. 兄弟姉妹のみ 6. 友人や知人と同居
7. その他（ ）

問4 あなたの世帯は何人ですか。【1つだけに○】※あなた自身も含めてください

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人
5. 5人 6. 6人 7. 7人 8. 8人以上

問5 現在、あなた自身、またはあなたが同居している家族のなかに、次のような方はいますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 乳児（１歳未満）
2. 幼児（乳児を除く小学校入学前）
3. 小学生・中学生
4. 高校生・大学生
5. 65歳以上の方
6. 介護を必要とする方（要支援・要介護認定者）
7. 障がい者手帳をお持ちの方
8. いずれもない

問6 あなたの現在の職業をお教えてください。【1つだけに○】

1. 常勤の会社員・団体職員
2. 自営業（会社経営・自営業主）
3. 自営業（家族従事者）
4. 派遣社員
5. パート・アルバイト
6. 農林漁業
7. 公務員
8. 内職
9. 家事専業
10. 学生
11. 無職（学生・家事専業を除く）
12. その他（ ）

問7 あなたがお住まいの行政区をご記入ください。わからない方は、町名をご記入ください。

問8 あなたはみよし市に住んで、通算何年になりますか。

※市内転居に関わらず、みよし市内に住んでいる期間を合計した年数をお答えください。

- | | | | |
|-----------|-----------|----------|-----------|
| 1. 1年以内 | 2. 2～5年 | 3. 6～10年 | 4. 11～20年 |
| 5. 21～30年 | 6. 31～40年 | 7. 41年以上 | |

問9 みよし市に愛着はありますか。【1つだけに○】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 愛着を感じている | 2. まあまあ愛着を感じている |
| 3. あまり愛着を感じていない | 4. 愛着を感じていない |

問10 今後もみよし市に住み続けたいと思いますか。【1つだけに○】

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 住み続けたい | 2. なるべく住み続けたい |
| 3. できれば移りたい | 4. ぜひ移りたい |

→ 問10で「3. できれば移りたい」「4. ぜひ移りたい」を選択した方に伺います。

問10-1 みよし市以外に移り住みたい理由は何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 医療や福祉等の公共サービスが整っているところに住みたいから
2. 子育てや教育の環境が整っているところに住みたいから
3. 雇用の場が多いところに住みたいから
4. 治安が良いところに住みたいから
5. 交通の便の良いところに住みたいから
6. 隣近所となじめないから
7. 買い物やレジャー等に便利なところに住みたいから
8. 通勤・通学に便利なところに住みたいから
9. 自然環境が良いところに住みたいから
10. 生まれ育ったところではないから
11. その他（ ）

問11 あなたが病気や怪我などで大変なときに最も頼れるのは誰ですか。

【1つだけに○】

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 |
| 3. 友人・知人 | 4. 近隣住民 |
| 5. 職場の同僚・上司 | 6. 福祉・介護サービスの担当者 |
| 7. 医療機関のスタッフ | |
| 8. 地域包括支援センターなどの公的機関 | |
| 9. 宗教団体・地域コミュニティ | 10. その他（ ） |
| 11. 頼れる人はいない | |

→ 問11で「11. 頼れる人はいない」以外を選択した方は、問11-1にお答えください。

問 11 で「11. 頼れる人はいない」以外を選択した方に伺います。

問 11-1 その人とはどのくらいの頻度で連絡を取っていますか。【1 つだけに○】

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 週に 1 回以上 | 2. 月に 1 回以上 |
| 3. 数か月に 1 回程度 | 4. ほとんど連絡を取っていない |

2. ご近所との付き合いについて

問 12 人との付き合いについて教えてください。

【ア～ウについてそれぞれ 1～4 の 1 つだけに○】

項目 \ 選択肢	決してない	ほとんどない	時々ある	常にある
ア. 自分には人との付き合いがないとすることがある	1	2	3	4
イ. 自分は取り残されているとすることがある	1	2	3	4
ウ. 自分は他の人たちから孤立していると感じることがある	1	2	3	4

問 13 ご近所の方とはどのような付き合いをしていますか。【1 つだけに○】

1. 特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係
2. よく行き来はするが、助け合う関係ではない
3. 顔が合えば立ち話をする程度

4. 顔が合えばあいさつはする程度
 5. 隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない
 6. 近所付き合いをしていない

問 13 で「4. 顔が合えばあいさつはする程度」「5. 隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない」「6. 近所付き合いをしていない」を選択した方に伺います。

問 13-1 あまり近所付き合いをしていない理由は何ですか。【1 つだけに○】

1. 仕事などで家にいないことが多く、交流する機会がない
2. 近所付き合いをしたいという気持ちはあるが、積極的に行動できない
3. 近所付き合いをしたいが、仲間に入れてもらえない
4. わずらわしいので近所付き合いはしたくない
5. その他 ()

問 14 あなたの考える「地域」の範囲をお教えてください。【1 つだけに○】

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. となり、近所という範囲 | 2. 行政区という範囲 |
| 3. 小学校区という範囲 | 4. 中学校区という範囲 |
| 5. みよし市全体という範囲 | 6. その他 () |

【ア～カについてそれぞれ1～5の1つだけに○】

項目 \ 選択肢	そう 思う	割 と そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い
ア. 隣近所の人間関係が良好だ	1	2	3	4	5
イ. 住民による交流が活発だ	1	2	3	4	5
ウ. 身近な助けあいやボランティア活動が活発だ	1	2	3	4	5
エ. 行政による手助けや見守りが必要	1	2	3	4	5
オ. 地域で抱える課題について住民同士で話し合い、 考えるような機会や場がある	1	2	3	4	5
カ. 多様な主体(地域団体・NPO・企業等)が地域で一 緒に活動している	1	2	3	4	5

問 16 あなたが住んでいる地域のことで、「何とかしなければならない」と感じている問題は何ですか。【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

1. くらしや福祉について、相談できる人がいないこと
2. 住民同士のまとまりや助け合いが乏しいこと
3. 行政区の役員のなり手がないこと
4. 介護が必要な高齢者を抱えている世帯のこと
5. 障がい者（児）を抱えている世帯のこと
6. 母子家庭や父子家庭のこと
7. 一人暮らしの高齢者や障がい者のこと
8. こどもの遊び場がないこと
9. こどもの非行やいじめのこと
10. ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境のこと
11. 災害時のこと
12. その他（
13. 特にない

問 17 あなたのご近所に、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けが出来ると思いますか。

【1つだけに○】

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. 日々の見守りや安否確認の声かけ | 2. お弁当などの配食 |
| 3. ちょっとした買い物やゴミ出し | 4. 通院などの外出の手伝い |
| 5. 趣味などの話し相手、相談相手 | 6. 悩み事の相談相手 |
| 7. 短時間の子どもの預かり | 8. 子育ての相談 |
| 9. 災害時の手助け | 10. その他（ ） |

11. 何も手伝わない

問 17 で「11. 何も手伝わない」を選択した方に伺います。

問 17-1 あなたがご近所の高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで困っている家庭に対し、何も手伝わない理由は何ですか。【1つだけに○】

1. その家庭の問題であるから、家族や親戚で解決すればよいと思うから
2. 福祉サービスを利用すればよく、特に自分が手伝う必要はないと思うから
3. 手伝いたいと思うが、どの程度まで手伝えればよいのかわからないから
4. お節介と思われるから
5. 地域との関わりが薄いから
6. 手伝うということが、何をすればよいのかわからないから
7. 行政（市役所など）が助ければよいと思うから
8. その他（ ）

3. 行政区のことについて

問 18 あなたは行政区の行事や地域活動などへの参加経験はありますか。

【1つだけに○】

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1. よく参加している | 2. 時々参加している |
| 3. 何らかの役割を持っているときのみ参加している | |
| 4. 行事、活動を知っているが参加したことがない | 5. 行事、活動を知らない |

問 18 で「4. 行事、活動を知っているが参加したことがない」「5. 行事、活動を知らない」を選択した方に伺います。

問 18-1 あなたが参加されていない理由は何ですか。

【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1. 興味のある行事、イベントがないから | 2. 人との関係をあまり持ちたくないから |
| 3. 情報が入りにくいから | 4. 地域の情報には関心がないから |
| 5. 時間的な余裕がないから | 6. 知らない人ばかりで参加しにくいから |
| 7. すべてに関心がないから | |
| 8. その他（ ） | |

4. 公益活動への参加について

問 19 あなたは現在、公益活動（※）に参加していますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 高齢者に関する活動（高齢者の見守り活動、老人ホームなどの訪問など）
2. 障がいのある人に関する活動（見守りや外出、買い物などの日常生活の支援活動、手話や音読・点字訳による支援など）
3. 子育てに関する活動（託児、子育て相談や子育てサークル支援など）
4. 保健に関する活動（健康教室等の支援、献血ボランティアとしての活動など）
5. 青少年に関する活動（子ども会活動等の支援、悩み相談や交流など）
6. 環境美化に関する活動（美化運動や自然愛護、リサイクル運動など）
7. 福祉のまちづくりに関する活動（福祉マップづくりなど）
8. 人権が尊重されるまちづくりに関する活動
9. スポーツ・文化・レクリエーションに関する活動
10. 国際交流に関する活動
11. その他（ ）
12. 参加していない

※市民や非営利組織などが、自分たちの利益のためではなく、社会の多くの人々全体の利益のために自主的に行う活動のことです。具体的にはNPO活動やボランティア活動等がこれにあたります。

問 20 あなたはどのような条件が整えば公益活動に参加しやすくなると思いますか。【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

1. 自分にあった時間や内容の活動があればよい
2. 自分の仕事や特技を生かせることがあればよい
3. 活動資金の補助、援助の充実がなされるのであればよい
4. 平日夜間や休日のボランティア講座が開かれているとよい
5. 友人や家族と一緒に活動できるのであればよい
6. 家族や職場の理解が得られればよい
7. 自分の所属する学校や職場の活動であればよい
8. ボランティアグループに入れるのであればよい
9. 身近な団体や活動内容に関する情報があればよい
10. 活動の参加によるメリット（進学や就職に有利、若干でも報酬があるなど）があればよい
11. その他（ ）
12. どんな条件が整っても興味もなく、参加してみたいとは思わない

5. 福祉に関する考えについて

問 21 あなたは「福祉」と聞いて何を連想しますか。

【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------|
| 1. 高齢者 | 2. 子ども |
| 3. 障がい者 | 4. 生活困窮者 |
| 5. 民生委員・児童委員 | 6. ヘルパー |
| 7. 介護支援専門員（ケアマネジャー）、相談支援専門員 | |
| 8. ボランティア | 9. その他（ ） |
| 10. 特にない | |

問 22 あなたの「福祉」の取り組みに対する考え方はどれに一番近いですか。

【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

1. 福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手を差し伸べることだと思う
2. 福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はないと思う
3. 福祉は国や地方自治体の責任で行うべきであると思う
4. 昔から親・兄弟がお互いに支え合うという考え方があるのだから、親類縁者が面倒をみればよいと思う
5. 福祉に関する課題については、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべきものだと思う
6. その他（ ）

6. 相談に関する考えについて

問 23 あなたは毎日の暮らしの中で、どのようなことに不安を感じることがありますか。【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 1. 自分の健康に関すること | 2. 介護に関すること |
| 3. 仕事に関すること | 4. 人間関係に関すること |
| 5. 生きがい・将来のこと | 6. 住まいに関すること |
| 7. 収入や家計に関すること | 8. 子どもに関すること |
| 9. 災害に関すること | 10. その他（ ） |
| 11. 特にない | |

問 24 あなたが感じる不安について、誰であれば相談できますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 1. 家族・親類 | 2. 知人や友人 |
| 3. 職場の先輩や同僚 | 4. 学校の先生 |
| 5. 公的な相談窓口 | 6. その他（ ） |

7. どこ（誰）にも相談しない

問 24 で「7. どこ（誰）にも相談しない」を選択した方は、問 27-1 にお答えください。

問 24-1 相談しない理由は何ですか。【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

12. その他 ()

【ア～キについてそれぞれ1～3の1つだけに○】

※民生委員は、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める人
たちで、「児童委員」を兼ねています。

8

問 26 市の相談支援の取組についてどのように感じていますか。

【ア～エについてそれぞれ1～5の1つだけに○】

項目	選択肢	そう思う	割とそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
ア. どの窓口で相談しても適切な支援につないでくれる		1	2	3	4	5
イ. 地域で相談できる相談機関が充実している		1	2	3	4	5
ウ. 相談開始から課題の解決まで継続的に支援してくれる		1	2	3	4	5
エ. 属性や世代を超えて市民が交流できる場を整備している		1	2	3	4	5

7. 福祉サービスに対する意識について

問 27 あなたご自身やあなたの家族に福祉サービスが必要になったとき、すぐにサービスを利用しますか。【1つだけに○】

1. 抵抗なく利用したい
2. 抵抗はあるが利用したい
3. 抵抗があるので利用したくない
4. 利用しない

問 28 あなたは現在、何らかの援助を必要としている人が、十分な福祉サービスを受けていると思いますか。【1つだけに○】

1. 十分な福祉サービスを受けていると思う
2. ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う
3. 十分な福祉サービスを受けているとは思えない
4. その他（ ）

問 29 適切な福祉サービスを供給するために、最も必要だと思うものはなんですか。【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

1. 病気予防のための保健事業（各種検診など）を充実させる
2. 福祉サービスを受けるときの費用の負担を軽減させる
3. 福祉サービスを提供する事業所（施設）の数を増やしたり、設備を充実させる
4. 社会福祉士、介護福祉士などの福祉専門職を増やす
5. 福祉サービスに関する情報を提供する
6. 福祉サービスに関する相談体制を充実させる
7. 住民による福祉ボランティア活動を活発にさせる
8. その他（ ）

問 30 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。

【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 市のホームページ | 2. 市の広報紙「ホットライン広報みよし」 |
| 3. 市役所の窓口 | 4. 社会福祉協議会の広報誌 |
| 5. 社会福祉協議会の窓口 | 6. 民生委員・児童委員 |
| 7. 保健所 | |
| 8. 地域包括支援センター・介護支援専門員（ケアマネジャー） | |
| 9. 障がい者相談支援事業所（相談支援専門員） | |
| 10. 福祉サービスの事業所の職員 | 11. NPO法人やその他民間団体 |
| 12. 行政区などの回覧 | 13. 家族・親類 |
| 14. 近所の人、友人・知人 | 15. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌など |
| 16. 医療機関（医師・看護師など）や薬局（薬剤師） | |
| 17. 市のホームページ以外のインターネットの情報サイト | |
| 18. その他（ | ） |

問 31 利用者が自分に最適な福祉サービスを安心して利用するためには、市では今後どのようなことに取り組む必要がありますか。

【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 福祉サービスに関する情報提供・公表を充実する | |
| 2. 適切な相談対応やサービス選択の支援ができる体制を整える | |
| 3. 福祉サービスに関する苦情や事業者とのトラブル解決の支援体制を整える | |
| 4. 福祉サービスの内容を評価する仕組みを整える | |
| 5. 市民が福祉にかかわる法律や制度を学習できる機会を増やす | |
| 6. 福祉サービス利用者の権利が守られる仕組みをつくる | |
| 7. その他（ | ） |
| 8. 特にない | |

8. 成年後見制度について

問 32 成年後見制度についてご存じですか。【1つだけに○】

- | |
|------------------------------------|
| 1. 言葉も聞いたことはないし、制度もまったく知らない |
| 2. 言葉は聞いたことがあるが、制度の内容は知らない |
| 3. 制度は知っているが、利用する必要がない |
| 4. 制度を利用している（手続き中を含む） |
| 5. 制度を利用したいが、どのような手続きをしたらよいのかわからない |

問 33 市民後見人（※）制度についてご存じですか。【1 つだけに○】

1. 言葉も聞いたことはないし、制度もまったく知らない
2. 言葉は聞いたことがあるが、制度の内容は知らない

3. 知っている

※市区町村等が実施する養成研修を受講するなどして成年後見人等として必要な知識を得た一般市民の中から、家庭裁判所が成年後見人等として専任する人です。

問 33 で「3. 知っている」を選択した方に伺います。

問 33-1 市民後見人としての活動に興味はありますか。【1つだけに○】

1. 興味はある
2. 興味はない
3. 興味があり、研修を受けてみたい

問 34 あなた自身や家族が認知症などの精神上的の障がいにより判断が十分にできなくなったとき、成年後見制度を利用したいと思いますか。【1つだけに○】

- | | |
|----------|------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない |
| 3. わからない | |

問 34 で「1. 利用したい」を選択した方に伺います。

問 34-1 後見人は誰にお願いしたいですか。【1 つだけに○】

1. 親、子、兄弟姉妹、配偶者、その他親族
2. 専門職（弁護士、司法書士、社会福祉士など）
3. 法人後見（※）
4. 市民後見人
5. その他（ ）

※社会福祉法人やNPO法人などが、認知症や知的・精神障がいなどによって判断能力が不十分な人の成年後見人になる制度です。

問 34 で「2. 利用したくない」を選択した方に伺います。

問 34-2 成年後見制度を利用したくない理由は何ですか。
【あてはまるものすべてに○】

1. 後見人ではなくても家族がいるから
2. 手続きが大変そうだから
3. 他人（家族含む）に財産などを任せることに不安があるから
4. 費用がどのくらいかかるか心配だから
5. 後見人になって欲しい人が見当たらないから
6. どういうときに利用してよいかわからないから
7. その他（

問 35 現状、成年後見制度の利用や制度の相談をしたいと思っていますか。

1. 利用の予定はないが相談してみたい 2. 利用を前提とした相談をしたい
3. 利用したい 4. 相談・利用をするつもりはない

問 36 あなたは災害時に自分の力や家族だけでは避難できない高齢者や障がい者を避難させる活動に協力できますか。

1. 避難が必要な要援護者の避難の手助けで協力できる
2. 安否の確認や情報伝達などの声かけで協力できる
3. 行政が行うべきであり、自分は協力しなくてもよいと思う
4. 被災者の親戚やボランティアに任せ、自分は協力しなくてもよいと思う
5. 特に理由はないが、援護活動に協力しなくてもよいと思う
6. 自分は要援護者であり、何もできない

1. 近所に住む者として、できる範囲で支援したい
2. 支援したいが、何をすればいいのかわからない
3. 個人では取り組みにくいので、誰かと一緒（ボランティア団体等）に活動したい
4. 支援をしたいが、その余裕がない
5. 余計なお世話になってしまうこともあるので、支援はしない
6. 支援は行政（市役所など）がやる仕事なので、近所の者がしなくてもよい
7. 興味がない
8. その他（ ）

10. 再犯防止について

問 38 再犯防止に協力している民間の協力者や取り組みについて、名称や活動内容をご存じですか。

【ア～エについてそれぞれ1～3の1つだけに○】

項目 \ 選択肢	名称と活動内容 ともに知っている	名称は知っているが 活動内容は知らない	名称も活動内容も 知らない
ア. 保護司	1	2	3
イ. 更生保護女性会	1	2	3
ウ. 協力雇用主	1	2	3
エ. 社会を明るくする運動	1	2	3

問 39 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。

【1つだけに○】

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う |
| 3. どちらかといえば思わない | 4. 思わない |

問 39 で「1. 思う」「2. どちらかといえば思う」を選択した方に伺います。

問 39-1 どのような活動であれば協力できると思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 再犯防止に関する内容を、SNS などを活用して発信する
2. 再犯防止に関するボランティア活動に参加する
3. 再犯防止に協力している民間の協力者に寄付する
4. 犯罪をした人たちの相談に乗り、助言やサポートをする
5. 協力雇用主として、犯罪をした人を雇用する
6. わからない

問 39 で「3. どちらかといえば思わない」「4. 思わない」を選択した方は、問 39-2 にお答えください。

問 39 で「3. どちらかといえば思わない」「4. 思わない」を選択した方に伺います。

問 39-2 協力をしたいと思わない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 自分や家族の身に何か起きないか不安だから
2. 犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから
3. 犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから
4. 時間的余裕がないから
5. 具体的なイメージがわからないから
6. 自分自身にメリットがないから
7. 犯罪をした人に支援はしなくても良いと思うから
8. 犯罪をした人への支援は公的機関などが行うべきだから
9. 興味がないから
10. その他（ ）

問 40 罪を犯した人が再び罪を犯さずに地域で暮らしていくために、行政を含めた地域全体でサポートできるのはどのようなことだと思いますか。

【1つだけに○】

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 就労支援 | 2. 地域住民の理解促進 |
| 3. 住まいの確保に向けた支援 | 4. 生きがいづくりの場 |
| 5. 地域生活の足がかりとなる場づくり | 6. 福祉サービスの利用支援 |
| 7. 特にない | 8. その他（ ） |

11. 生活困窮について

問 41 あなたの身の回りには、経済的に生活に困っている人がいますか。

【1つだけに○】

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 42 近隣で生活に困っている人を見つけたとき、誰であれば相談できますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1. 市役所 | 2. 行政区の役員や近所の人 |
| 3. 家族 | 4. 民生委員・児童委員 |
| 5. 地域包括支援センター、ケアマネジャー、相談支援専門員 | |
| 6. 友人や知人 | 7. 社会福祉協議会 |
| 8. その他（ ） | 9. 何もせず見守る |

